

LGBT
パートナー

～ 親密な関係における暴力サバイバーへの具体的支援を学ぶ連続研修 ～

親密な関係の暴力を考える

2016

子どもの頃
の家族から

男女間
パートナー

「信頼できるはず」の親密な関係でおきる

暴力への支援は、相談者と支援者の関係の取り方がとても大切です。

暴力の起きる構図や支援者がつまづきがちな課題を学び、具体的な対応を一緒に考えていく講座です。

サバイバー支援をずっと続けてきている現場から、支援者の皆さんに是非とも知っていただきたい内容をお届けします。



2016年 **1**月 9日(土) 両日とも
10日(日) 10:00～16:45

* 2016年1月9日(土曜日)暴力の構図や影響を知る一日研修

- ①10:00～11:30 「一時保護」ということ
- ②12:30～14:00 暴力の影響を理解する～暴力はどのように気づきにくいのか
- ③14:15～15:45 「弁護士の立場から支援者に求めるもの」雪田樹理弁護士
- ☆15:45～16:45 ふりかえり

* 2016年1月10日(日曜日)具体的支援を体験する一日研修

- ④10:00～11:30 目撃する暴力・身近で起きる暴力に対応する
- ⑤12:30～14:00 暴力から逃れた後の生活を考える
- ⑥14:15～16:45 具体的な支援のまとめ(④または⑤の参加者のみ)

会場 ドーンセンター(大阪府立男女共同参画・青少年センター)裏面に地図あります

対象 DV・サバイバー支援に関わる人

市区町村 DV 担当者、母子自立支援員、医療関係者、民間相談員、施設職員等

参加費 事前振込 1コマ2000円 一日通し5500円 2日間通し10000円

定員 先着40名(要申込) 締切 2015年12月20日

講師 いくの学園スタッフ ③のみ 雪田樹理弁護士

申込み方法 FAX または メール (裏面をご覧ください)

主催 いくの学園 共催 一般財団法人 大阪府男女共同参画推進財団

< 問い合わせ > 特定非営利活動法人 いくの学園 090-9629-4847 (平日12時～17時)
いくの学園は、「大阪府立婦人保護施設生野学園」が前身の民間暴力サバイバー支援団体です。
親密な関係での様々な暴力問題への相談・支援を、当事者の視点を大切に続けています。
当事者(サバイバー)向けの企画も予定していますので、興味のある方はお電話ください。